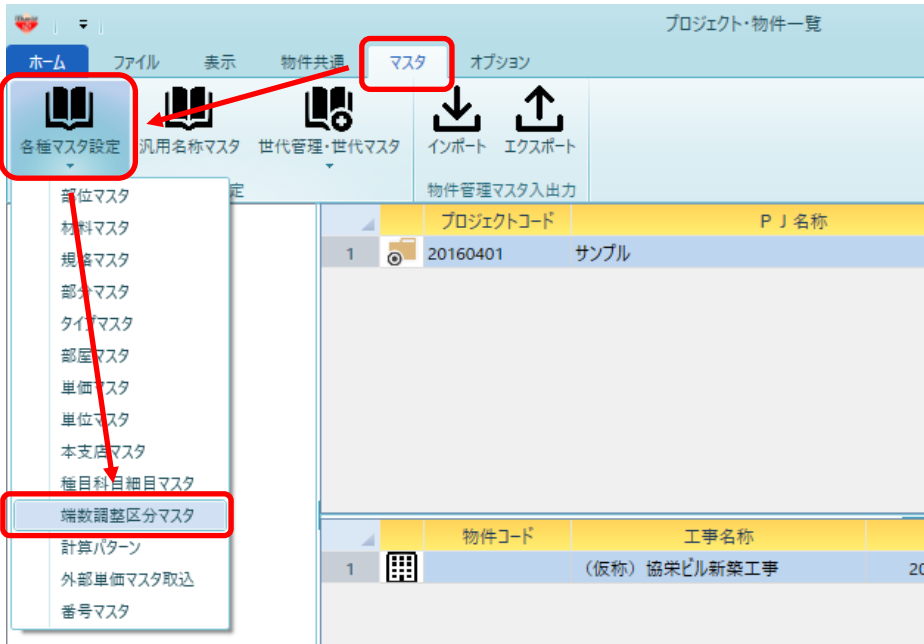


端数調整区分のパターンを追加したい場合の方法

端数調整区分のパターンを追加したい場合の対処となります。

1. マスタ - 各種マスタ設定 - 端数調整区分マスタ を開きます。



2. 端数調整区分マスタが開きます。



3. 端数調整コード、端数調整名称を入力します。
 (下図の例では100円単位(四捨五入)の丸め設定を追加しています。)

	端数調整コード(*)	端数調整名称
1	000	整数(切り捨て)
2	001	整数(切り上げ)
3	002	建替シミュレーション
4	003	100円単位(四捨五)
*		

※ 端数調整コードは任意の3桁数字で入力します。
 端数調整名称はどのような丸め設定か分かるように名前を入力します。

4. 丸め範囲～丸め方法を入力します。

	丸め範囲以上(*)	丸め範囲未満(*)	上有効桁数(*)	丸め方法(*)
1	1	10	1	四捨五入
2	10	100	1	四捨五入
3	100	1,000	1	四捨五入
4	1,000	10,000	2	四捨五入
5	10,000	100,000	3	四捨五入
6	100,000	1,000,000	4	四捨五入
7	1,000,000	10,000,000	5	四捨五入
8	10,000,000	100,000,000	6	四捨五入
9	100,000,000	1,000,000,000	7	四捨五入
10	1,000,000,000	10,000,000,000	8	四捨五入
11	10,000,000,000	100,000,000,000	9	四捨五入
12	100,000,000,000		10	四捨五入

上記の丸め設定をした場合、入力例の丸め前の数字を入力すると、丸め後の結果になります。

例) 5行目の意味は、割り掛けなどを行った結果の単価が10,000～99,999の範囲の場合、上の3桁分の数字を使用し、4桁目で四捨五入します。という意味になります。

	設定画面				入力例	
	丸め範囲以上	丸め範囲未満	上有効桁数	丸め方法	丸め前	丸め後
1	1	10	1	四捨五入	1	1
2	10	100	1	四捨五入	12	10
3	100	1,000	1	四捨五入	123	100
4	1,000	10,000	2	四捨五入	1,234	1,200
5	10,000	100,000	3	四捨五入	12,345	12,300
6	100,000	1,000,000	4	四捨五入	123,456	123,500
7	1,000,000	10,000,000	5	四捨五入	1,234,567	1,234,600
8	10,000,000	100,000,000	6	四捨五入	12,345,678	12,345,700
9	100,000,000	1,000,000,000	7	四捨五入	123,456,789	123,456,800
10	1,000,000,000	10,000,000,000	8	四捨五入	1,234,567,890	1,234,567,900
11	10,000,000,000	#####	9	四捨五入	12,345,678,901	12,345,678,900
12	#####		10	四捨五入	#####	#####

以上で終了です。
 上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。